



世界を変える

# 未来の医療をめざして

病気を根本的に治す未来の医療を開発できないか？  
この夢に挑戦する研究者がわかりやすくお話しします。

鳥取大学の挑戦

中高生 大歓迎!

2016  
**9月3日(土) / 10日(土)**

**13:30 ~ 15:50**

会場 **鳥取大学医学部 記念講堂**

受講  
無料

## 9月3日(土)

- 13:30 開講式
- 13:40 講演① — 「イモリに学ぶ臓器再生への道」  
生体情報学分野 准教授 林 利憲
- 14:40 休憩
- 14:50 講演② — 「脳の可塑性 — 発達や精神疾患との関わり —」  
生体高次機能学部門 教授 畠 義郎

## 9月10日(土)

- 13:30 講演① — 「特命! 『がん』の転移を予防せよ!」  
病態生化学分野 准教授 尾崎 充彦
- 14:30 休憩
- 14:40 講演② — 「染色体で、世界を、変える」  
遺伝子機能工学部門 教授 久郷 裕之
- 15:40 閉講式

後援: 鳥取大学医学部医師会

※お申込みのない方でも受講可能ですが、資料の準備の都合上、事前のお申込みにご協力ください。  
※ご提供いただきました個人情報は、公開講座以外の目的には使用いたしません。

お申込み先

**鳥取大学医学部総務課広報係**

電話: 0859-38-7037 FAX: 0859-38-7029  
メール: me-kouhou@adm.tottori-u.ac.jp

鳥取大学医学部

検索



[テーマ]

# 「世界を変える未来の医療をめざして」

9月3日(土)

13:30

開講式

13:40~14:40

「イモリに学ぶ臓器再生への道」 生体情報学分野 准教授 林 利憲

〈講演内容〉 カエルと同じ両生類のイモリは、手足や尾だけでなく脳や心臓まで体の様々な部分を再生する能力を持っています。この仕組みを解明することで、私たちヒトの臓器を再生する新しい方法を探ります。

14:50~15:50

「脳の可塑性 —発達や精神疾患との関わり—」

生体高次機能学部門 教授 畠 義郎

〈講演内容〉 こころの基盤である脳は、数多くの神経細胞が連なる神経回路により様々な情報を処理します。この回路は生まれてからの経験を取り込みながら成熟し、また成熟してからも様々な刺激により変化します。この「変わる」性質を脳の可塑性と呼びます。可塑性とこころの発達や記憶さらに精神疾患とのかかわりを紹介します。

9月10日(土)

13:30~14:30

「特命!『がん』の転移を予防せよ!」

病態生化学分野 准教授 尾崎 充彦

〈講演内容〉 日本人の死因第1位である「がん」。これまで多くの抗がん剤が開発されてきましたが、未だ転移を予防する薬はありません。ヒトの体内に存在する“小さなRNA分子”を医薬品として世界初の「がん転移予防薬」開発に取り組む研究を紹介します。

14:40~15:40

「染色体で、世界を、変える」

遺伝子機能工学部門 教授 久郷 裕之

〈講演内容〉 染色体には、生命現象に重要な働きをしているタンパク質を作るための設計情報である遺伝子と、その構造や配置など生物が経験してきた進化の痕跡が埋め込まれています。本講座では、この染色体を利用した病気の新しい治療法の可能性についてご紹介したいと思います。

15:40

閉講式

-----切り取り線-----

## 平成28年度 鳥取大学医学部公開講座申込書

住所	米子市 境港市 倉吉市	氏名	ふりがな
	安来市 松江市 その他( )		
※いずれかに○をしてください。			

申込書に必要事項を記入の上、FAXでお申し込みください。【送信先】鳥取大学医学部総務課 広報係 FAX 0859-38-7029

※ご提供いただいた個人情報は本事業以外には利用いたしません。